STEP 01 振り返りシート

WORK NO.

取り組み日　／

名前

⊙ この表を参考に、ワークへの取り組みで伸ばせる力を確認し、「振り返り」を行おう！

探究活動を通じて伸ばせる力（＝非認知能力）		こんな行動が力を伸ばす！		STEP01での行動例
	自分と向き合う力 忍耐力 自制心 回復力 など	A - 1	失敗を恐れず、何事にも前向きな姿勢で取り組める	● 自分の興味・関心、好き・嫌い、疑問を洗い出す ● 時事問題や社会的課題など広いジャンルに興味を持つ ● 「これが知りたい」と心から思えるものを考える
		A - 2	地道な作業をコツコツと真面目に取り組めている	
		A - 3	困難な状況でも投げ出さずに最後までやり切れる	
		A - 4	自分の感情にふたをせず、かつ冷静に対処できる	
		A - 5	やるべきことは誘惑に負けずに取り組むことができる	
	自分を高める力 意欲 向上心 など	B - 1	状況を改善するためのアイデアを自分から出せている	● 意味調べではなく、問題点や疑問点を見つける ● ネットだけではなく、本・新聞など複数で調べる ● 調べてわかった情報を簡潔に伝わる言葉にする
		B - 2	自分の現状に満足せずにステップアップを目指せる	
		B - 3	興味・関心のある分野以外にも広くアンテナをはっている	
		B - 4	指示がなくても自分で考えて行動することができる	
		B - 5	どんな作業も成長の糧と考えて積極的に取り組める	
	他者とつながる力 コミュニケーション力 リーダーシップ 共感性 社交性 協調性	C - 1	相手の表情や声色から心の動きを読み取って話を聞ける	● 自分の意見を恥ずかしがらずに、はっきりと伝える ● 他の人の意見をしっかり聞く疑問点があれば質問する ● 班でまとまった意見を、「自分の意見」にできる
		C - 2	自分の思いや意見を相手に分かりやすく伝えられる	
		C - 3	困っている相手への声かけや必要な手助けができる	
		C - 4	集団作業のときは集団の目標を自分の目標として動ける	
		C - 5	集団作業のときは課された役割を理解して協力できる	

事前

まず、このWORKで最も伸ばしたい力にチェックを入れよう！

（特に意識したい行動があれば上表に記載されたA～Cの行動Noも転記しよう）

☐ 自分と向き合う

☐ 自分を高める

☐ 他者とつながる

事後

力を伸ばす行動ができたかどうか、実感と理由を振り返ろう！

☐ 自分と向き合う

☐ よくできた　☐ できた　☐ ややできた　☐ 努力が必要

なぜそう感じた？

☐ 自分を高める

☐ よくできた　☐ できた　☐ ややできた　☐ 努力が必要

なぜそう感じた？

☐ 他者とつながる

☐ よくできた　☐ できた　☐ ややできた　☐ 努力が必要

なぜそう感じた？

STEP 02 振り返りシート

WORK NO.

取り組み日　／

名前

⊙ この表を参考に、ワークへの取り組みで伸ばせる力を確認し、「振り返り」を行おう！

探究活動を通じて伸ばせる力（＝非認知能力）

		こんな行動が力を伸ばす！	STEP02での行動例
自分と向き合う力 忍耐力 自制心 回復力 など	A-1	失敗を恐れず、何事にも前向きな姿勢で取り組める	● ヒアリングシートは、5W1Hを意識して書く ● 時間厳守、挨拶、言葉遣いなど、ルールやマナーを守る ● 分担した自分の役割を、責任を持ってやり通す
	A-2	地道な作業をコツコツと真面目に取り組めている	
	A-3	困難な状況でも投げ出さずに最後までやり切れる	
	A-4	自分の感情にふたをせず、かつ冷静に対処できる	
	A-5	やるべきことは誘惑に負けずに取り組むことができる	
自分を高める力 意欲 向上心 など	B-1	状況を改善するためのアイデアを自分から出せている	● 質問項目は自分の案を考え、班で検討する ● 情報は班で「気づき」を出し合って視野を広げる ● 自分なりの課題解決策（仮説）を考える
	B-2	自分の現状に満足せずにステップアップを目指せる	
	B-3	興味・関心のある分野以外にも広くアンテナをはっている	
	B-4	指示がなくても自分で考えて行動することができる	
	B-5	どんな作業も成長の糧と考えて積極的に取り組める	
他者とつながる力 コミュニケーション力 リーダーシップ 共感性 社交性 協調性	C-1	相手の表情や声色から心の動きを読み取って話を聞ける	● アポ取りやインタビューは、自分から手を挙げて分担する ● 自分の「気づき」を言い、他の人の「気づき」をしっかり聞く ● 「誰かの意見」じゃなく「班の意見」としてまとめる
	C-2	自分の思いや意見を相手に分かりやすく伝えられる	
	C-3	困っている相手への声かけや必要な手助けができる	
	C-4	集団作業のときは集団の目標を自分の目標として動ける	
	C-5	集団作業のときは課された役割を理解して協力できる	

事前　まず、このWORKで最も伸ばしたい力にチェックを入れよう！

（特に意識したい行動があれば上表に記載されたA〜Cの行動Noも転記しよう）

☐ 自分と向き合う

☐ 自分を高める

☐ 他者とつながる

事後　力を伸ばす行動ができたかどうか、実感と理由を振り返ろう！

☐ 自分と向き合う

☐ よくできた　☐ できた　☐ ややできた　☐ 努力が必要

なぜそう感じた？

☐ 自分を高める

☐ よくできた　☐ できた　☐ ややできた　☐ 努力が必要

なぜそう感じた？

☐ 他者とつながる

☐ よくできた　☐ できた　☐ ややできた　☐ 努力が必要

なぜそう感じた？

STEP 03 振り返りシート

WORK NO.

取り組み日　／　名前

⊙ この表を参考に、ワークへの取り組みで伸ばせる力を確認し、「振り返り」を行おう！

探究活動を通じて伸ばせる力（＝非認知能力）

		こんな行動が力を伸ばす！	STEP03での行動例
自分と向き合う力 忍耐力 自制心 回復力 など	A-1	失敗を恐れず、何事にも前向きな姿勢で取り組める	● 集めた情報をフセンに書き出し、グループ化して整理・分類する ● 特徴や傾向に注目、解決策のヒントを見つける ● メリット・デメリット、実行可能性を検討する
	A-2	地道な作業をコツコツと真面目に取り組めている	
	A-3	困難な状況でも投げ出さずに最後までやり切れる	
	A-4	自分の感情にふたをせず、かつ冷静に対処できる	
	A-5	やるべきことは誘惑に負けずに取り組むことができる	
自分を高める力 意欲 向上心 など	B-1	状況を改善するためのアイデアを自分から出せている	● 5W1Hを意識しながら実践計画を自分なりに考える ● 役割分担を決め、班の実践計画にまとめる ● 実践計画に基づいて、課題解決策を実際に試してみる
	B-2	自分の現状に満足せずにステップアップを目指せる	
	B-3	興味・関心のある分野以外にも広くアンテナをはっている	
	B-4	指示がなくても自分で考えて行動することができる	
	B-5	どんな作業も成長の糧と考えて積極的に取り組める	
他者とつながる力 コミュニケーション力 リーダーシップ 共感性 社交性 協調性	C-1	相手の表情や声色から心の動きを読み取って話を聞ける	● 些細な「気づき」でも発言、他の人の「気づき」を否定しない ● 各自の得意・不得意を考え、納得できる役割分担を決める ● 実践計画は全員が合意、結果は全員で共有し検討する
	C-2	自分の思いや意見を相手に分かりやすく伝えられる	
	C-3	困っている相手への声かけや必要な手助けができる	
	C-4	集団作業のときは集団の目標を自分の目標として動ける	
	C-5	集団作業のときは課された役割を理解して協力できる	

事前　まず、このWORKで最も伸ばしたい力にチェックを入れよう！

（特に意識したい行動があれば上表に記載されたA〜Cの行動Noも転記しよう）

☐ 自分と向き合う	☐ 自分を高める	☐ 他者とつながる

事後　力を伸ばす行動ができたかどうか、実感と理由を振り返ろう！

☐ 自分と向き合う

☐ よくできた　☐ できた　☐ ややできた　☐ 努力が必要

なぜそう感じた？

☐ 自分を高める

☐ よくできた　☐ できた　☐ ややできた　☐ 努力が必要

なぜそう感じた？

☐ 他者とつながる

☐ よくできた　☐ できた　☐ ややできた　☐ 努力が必要

なぜそう感じた？

STEP 04 振り返りシート

WORK NO.

取り組み日　／　名前

⊙ この表を参考に、ワークへの取り組みで伸ばせる力を確認し、「振り返り」を行おう！

探究活動を通じて伸ばせる力（＝非認知能力）		こんな行動が力を伸ばす！		STEP04での行動例
自分と向き合う力 忍耐力 自制心 回復力 など	A - 1	失敗を恐れず、何事にも前向きな姿勢で取り組める		● 成果を「見える化」するために最適な素材をコツコツ用意する ● 流れを「ツリー図」にまとめ、シナリオを完成する ● 成果発表会で、班でまとめた成果を発表する
	A - 2	地道な作業をコツコツと真面目に取り組めている		
	A - 3	困難な状況でも投げ出さずに最後までやり切れる		
	A - 4	自分の感情にふたをせず、かつ冷静に対処できる		
	A - 5	やるべきことは誘惑に負けずに取り組むことができる		
自分を高める力 意欲 向上心 など	B - 1	状況を改善するためのアイデアを自分から出せている		● パソコンが得意でなくても、自分なりの案を作成する ● 積極的にアイデアを出し、全員合意の「班の成果」をまとめる ● 持ち回り司会進行役など、発表会の役割分担に手をあげる
	B - 2	自分の現状に満足せずにステップアップを目指せる		
	B - 3	興味・関心のある分野以外にも広くアンテナをはっている		
	B - 4	指示がなくても自分で考えて行動することができる		
	B - 5	どんな作業も成長の糧と考えて積極的に取り組める		
他者とつながる力 コミュニケーション力 リーダーシップ 共感性 社交性 協調性	C - 1	相手の表情や声色から心の動きを読み取って話を聞ける		● 各自が持ち寄った成果発表案を、班全員で検討する ● 全員合意の「班の成果」をまとめるため、役割分担を話し合う ● 成果発表会で、一人ひとりが自分の役割を果たす
	C - 2	自分の思いや意見を相手に分かりやすく伝えられる		
	C - 3	困っている相手への声かけや必要な手助けができる		
	C - 4	集団作業のときは集団の目標を自分の目標として動ける		
	C - 5	集団作業のときは課された役割を理解して協力できる		

事前　まず、このWORKで最も伸ばしたい力にチェックを入れよう！

（特に意識したい行動があれば上表に記載されたA〜Cの行動Noも転記しよう）

☐ 自分と向き合う	☐ 自分を高める	☐ 他者とつながる

事後　力を伸ばす行動ができたかどうか、実感と理由を振り返ろう！

☐ 自分と向き合う	☐ 自分を高める	☐ 他者とつながる
☐ よくできた　☐ できた　☐ ややできた　☐ 努力が必要	☐ よくできた　☐ できた　☐ ややできた　☐ 努力が必要	☐ よくできた　☐ できた　☐ ややできた　☐ 努力が必要
なぜそう感じた？	なぜそう感じた？	なぜそう感じた？